**地域普及活動連携助成金要綱**

　（目的）

1. この要綱は、「公益財団法人北海道スキー連盟　オフィシャルスポンサーシッププログラム」に

より得られたスポンサー収入を財源として、北海道各地域におけるスノースポーツの普及・振興に寄与する事業を支援するため必要な事項を定めるものとする。

（助成対象事業）

1. 助成の対象となる事業は、北海道スキー連盟加盟団体及びその地域で活動する各種団体が連携

し、子供から、大人まで手軽にスノースポーツに触れる機会を幅広く提供して、スノースポーツの楽し

さを広めるイベント等の事業とする。

２　前項の規定にかかわらず、当該事業が次のいずれかに該当するときは、助成の対象としない。

1. 事業効果が特定の個人または団体のみに帰属する事業
2. 団体の運営を目的とする事業
3. 政治、宗教及び営利を目的とする事業
4. その他、助成することが適当でないと認められる事業

（助成対象者）

1. 助成の対象となる団体は、北海道スキー連盟加盟団体及びその地域で加盟団体と連携して活動

　する各種団体であり、地域の多くの子供や大人の参加及びその成果が地域の住民に還元され助成金の

　活用を明確に説明及び実施できることを条件とする。

　（助成対象経費及び限度額）

1. 助成の対象となる経費は、参加者の負担軽減並びに多くの参加者を募るために要する経費、オリ

ンピアン招聘に係る旅費交通費等、スポンサー関係処理事務費、その他当連盟が必要と認めた経費と

し、限度額を１０万円とする。

　（助成金の申請）

1. 助成を受けようとする団体は、事業計画、実施構成団体、収支計画等を別紙申請書により当連盟

あて提出するものとする。

　（助成の決定）

1. 当連盟は、前条の規定による申請があった場合、申請書を審査し、スポンサー収入の状況及び予

算を勘案の上助成することの適否について決定し、当該団体へ別紙１により通知するものとする。

　（実績報告）

1. 助成決定を受けた団体は、事業終了後、速やかに事業実績報告書（自由様式）を当連盟に提出す

るものとする。

**別紙**　　　公益財団法人北海道スキー連盟　地域普及活動連携事業助成金

|  |  |
| --- | --- |
| 事業名 |  |
| 日　程 | 令和　年　月　日（　）　　～ |
| 開催場所 |  |
| 対　象 |  |
| 参加人数 | 名程度 |
| 主　催 |  |
| 共　催 | スキー連盟 |
| 後　援 |  |
| 協　力 |  |
| 事業内容 |  |
| 収支計画 | 収入見込み　　協賛金　助成金等支出内容　　　旅費交通費　借り上げ料　消耗品　報償費　その他 |
| SAHに協力してもらいたい内容 | (1)参加費と運営費の一部に対する助成（２）オリンピアン・パラリンピアン招聘の費用および運営費の一部に対する助成　　 |
| その他 | イベントの写真などイメージできる物を添付願います。 |

団体名　　　　　　　　　　　　　　　申　請　書　　　　令和　　年　　月

**記入例**　　　公益財団法人北海道スキー連盟　地域普及活動連携事業助成金

|  |  |
| --- | --- |
| 事業名 | Enjoy powder snow in ○○○○ ←〇〇部分は開催場所で決めてください。 |
| 日　程 | 令和　年　月　日（　）　　～ |
| 開催場所 | 市町村名　スキー場や開催場所の名称 |
| 対　象 | 対象年齢、学年 |
| 参加人数 | 名程度 |
| 主　催 | 申込をされる団体名　○○○○✖️北海道スキー連盟(✖️はコラボ主催としてマスト) |
| 共　催 | スキー連盟 |
| 後　援 | 公益財団法人北海道スキー連盟オフィシャルスポンサー |
| 協　力 | 市町村・加盟団体など |
| 事業内容 | (例)具体的にご記入ください。小学校1年生からスキー授業が始まるのに不安をかかえている子供達に、2時間という時間で、ボーゲンで止まれるまでを指導。寒くて辛いものと思っている冬休み明けのスキー授業への不安解消となるよう、そしてもっとかんばってみようという気持ちになってもらえるきっかけ作りのイベントレッスン。 |
| 収支計画 | 収入見込み　　協賛金　助成金等支出内容　　　旅費交通費　借り上げ料　消耗品　報償費　その他 |
| SAHに協力してもらいたい内容 | どちらか選択　　(1)参加費と運営費の一部に対する助成（２）オリンピアン・パラリンピアン招聘の費用および運営費の一部に対する助成　　 |
| その他 | イベントの写真などイメージできる物を添付願います。 |

団体名　　　　　　　　　　　　　　　申　請　書　　　　令和　　年　　月